

作成日：西暦 2026 年 5 月 24 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名

愛知県におけるドクターヘリを用いた小児重症患者搬送システム
(ドクターデリバリー) 導入後の搬送効率評価：
ドクターカー搬送との比較による後方視的観察研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2024 年 2 月 1 日から 2026 年 4 月 30 日の 2 年 3 ヶ月間に愛知県ドクターヘリを用いてあいち小児保健医療総合センターの救急搬送チームによって転院搬送された小児重症患者、およびドクターカーであいち小児保健医療総合センターへ転院搬送された小児重症患者が対象です

2. 研究目的・方法・研究期間

小児の救急疾患は軽症から重症まで幅広く、専門的治療が必要な最重症の方には、小児集中治療室（PICU）での治療が必要ですが、最重症は稀であり、かつ専門性が高いため対応できる医療機関は限られています。愛知県では「小児重症患者集約化システム」を利用して、重症な方を PICU のある病院へ転院搬送して専門的治療を行う仕組みがあります。重症疾患では搬送中の危険性が高く、安全かつ迅速な搬送のために、専門の小児救急搬送チームによる搬送を行っております。愛知県の PICU は名古屋市内とその周辺に偏在しているため、お住まいの地域によっては緊急車両による搬送では搬送時間が長くなり搬送中のリスクが増大する懸念があります。

2024 年 2 月より、愛知県では 2 機目のドクターヘリが運航開始となり、より多くの救急ニーズに対応することができるようになりました。ドクターヘリは救急現場や医療機関間での転院搬送において、救急隊や医療機関の医師が必要と判断した場合に要請されます（一般の方からの要請はできません）。小児救急搬送チームによる小児重症患者さんの転院搬送についてもドクターヘリの活用が始まっています。

本研究では、愛知県 2 機目のドクターヘリの運航を行っている藤田医科大学病院と小児救急搬送チームおよび PICU を有するあいち小児保健医療総合センターと共同で、ドクタ

一ヘリを用いて小児救急搬送チームにより転院搬送をされた方を対象に、診療記録に記載された情報をもとに調査を行います。従来の緊急車両（ドクターカー）による医療機関間の転院搬送と比較して、新たに始まったドクターヘリを用いた小児重症患者さんの転院搬送は、搬送時間の短縮に役立っているかどうかを検討することが目的です。比較対象とするドクターカー症例は、ドクターヘリ運航開始前の2021年2月から2024年1月の3年間に「小児重症患者集約化システム」を利用し、ドクターカーであいち小児保健医療総合センターへ転院搬送となった小児重症患者の搬送実績を使用します。

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。

この研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で承認された日から2027年4月30日まで実施されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：転院搬送時の年齢、性別、病名、医療機関名、搬送に関わる時間、行われた処置、転帰、予後等

試料：なし

管理責任者：藤田医科大学病院 病院講師 加藤千紘

個人情報の取り扱い：匿名化（対象となる個人が特定できないような方法）を使用して情報を扱います。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 医学部 救急医学・総合内科学 主任教授 岩田充永

共同研究機関および代表者

あいち小児保健医療総合センター 救急科 石川祥一郎

中日本航空株式会社 松岡滋治

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 医学部 救急医学・総合内科学

担当者：加藤千紘

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2000

e-mail: chihiro.kato@fujita-hu.ac.jp